



ファイバ用 4GE SSM の設定

4GE Security Services Module (SSM) には、4 つのイーサネット ポートがあり、各ポートに、SFP (着脱可能小型フォーム ファクタ) ファイバと RJ 35 の 2 つのメディア タイプ オプションがあります。同じ 4GE カードを使用して、銅線ポートとファイバポートを混在させることができます。



(注) 4GE SSM には、ASA ソフトウェア リリース 7.04 以降が必要です。

4GE SSM を購入した場合は、この項の手順に従って、次の操作を行います。

- 使用するインターフェイスのケーブル接続
- 使用する SFP インターフェイスのメディア タイプ設定の変更



(注) デフォルトのメディア タイプ設定はイーサネットなので、使用するイーサネット インターフェイスのメディア タイプ設定は、変更する必要がありません。

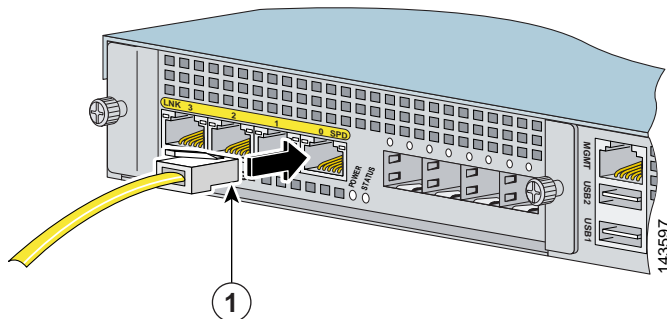
4GE SSM インターフェイスのケーブル接続

4GE SSM インターフェイスをケーブル接続するには、ネットワーク デバイスに接続するポートごとに、次の手順を実行します。

ステップ 1 RJ-45 (イーサネット) インターフェイスをネットワーク デバイスに接続するには、各インターフェイスで次の手順を実行します。

- a. アクセサリ キットから黄色のイーサネット ケーブルを見つけます。
- b. ケーブルの一方の端を、4GE SSM のイーサネット ポートに接続します。

図 11-1 イーサネット ポートの接続



1	RJ-45 (イーサネット) ポート
----------	--------------------

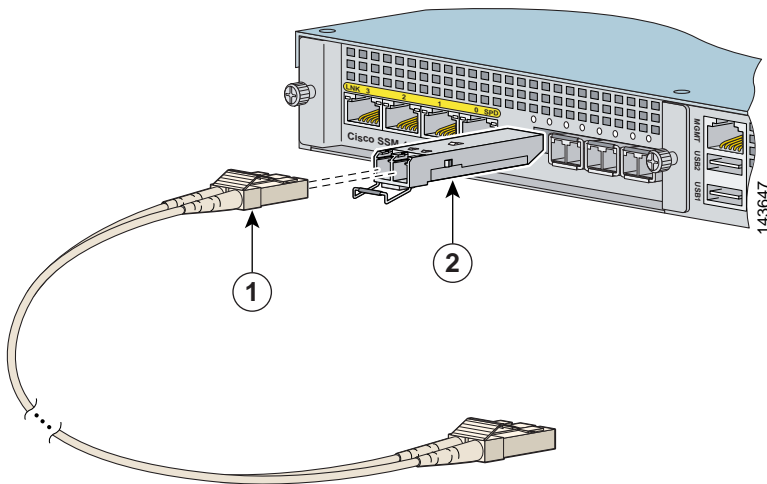
- c. ケーブルのもう一方の端を、ネットワーク デバイスに接続します。

ステップ 2 (オプション) SFP (光ファイバ) ポートを使用する場合は、[図 11-2](#) で示すように、SFP モジュールを取り付けてケーブル接続します。

- a. SFP モジュールを、カチッという音が聞こえるまで SFP ポートに差し込み、スライドさせます。カチッという音は、SFP モジュールがポートにロックされたことを示します。
- b. 取り付けした SFP から光ポート プラグを取り外します。

- c. 4GE SSM アクセサリ キットから、LC コネクタ（光ファイバケーブル）を見つけてます。
- d. LC コネクタを SFP ポートに接続します。

図 11-2 LC コネクタの接続



1	LC コネクタ	2	SFP モジュール
---	---------	---	-----------

- e. LC コネクタのもう一方の端を、ネットワーク デバイスに接続します。

SFP ポートをネットワーク デバイスに接続した後、各 SFP インターフェイスのメディア タイプ設定を変更する必要もあります。次の手順、[ファイバインターフェイスの 4GE SSM メディア タイプ設定（オプション）](#)に進みます。

■ ファイバインターフェイスの 4GE SSM メディア タイプ設定 (オプション)

ファイバ インターフェイスの 4GE SSM メディア タイプ設定 (オプション)

ファイバインターフェイスを使用する場合、各 SFP インターフェイスで、メディア タイプ設定をデフォルト設定 (イーサネット) からファイバ コネクタに変更する必要があります。



(注)

デフォルトのメディア タイプ設定はイーサネットなので、使用するイーサネット インターフェイスのメディア タイプ設定は、変更する必要がありません。

ASDM を使用して SFP インターフェイスのメディア タイプを設定するには、ASDM のメイン ウィンドウから次の手順を実行します。

- ステップ 1** ASDM ウィンドウの上部で **Configuration** タブをクリックします。
- ステップ 2** ASDM ウィンドウの左側で **Interfaces** タブをクリックします。
- ステップ 3** **4GE SSM** インターフェイスをクリックし、**Edit** をクリックします。Edit Interface ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 4** **Configure Hardware Properties** をクリックします。Hardware Properties ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 5** Media Type ドロップダウン リストで、**Fiber Connector** を選択します。
- ステップ 6** **OK** をクリックして Edit Interfaces ダイアログボックスに戻り、**OK** をクリックしてインターフェイス設定ダイアログボックスに戻ります。
- ステップ 7** 各 SFP インターフェイスに対して、この手順を繰り返します。

コマンドラインからメディア タイプを設定することもできます。詳細については、『[Cisco Security Appliance Command Line Configuration Guide](#)』の「Configuring Ethernet Settings and Subinterfaces」を参照してください。

次の手順

これで、初期設定が完了しました。次の追加の手順について、実行する必要があるかどうかを検討してください。

作業内容	参照先
設定の調整およびオプション機能と高度な機能の設定	Cisco Security Appliance Command Line Configuration Guide
日常のオペレーションの学習	Cisco Security Appliance Command Reference Cisco Security Appliance Logging Configuration and System Log Messages
ハードウェア メンテナンスおよびトラブルシューティング情報の確認	Cisco ASA 5500 Series Hardware Installation Guide

■ 次の手順